

## 審 議 会 会 議 録

会議名称	平成30年度 第2回伊達市社会教育委員会議		
議 題	◎委嘱状の交付 ◎平成30年度社会教育事業実施状況(中間報告) ◎次年度事業計画策定のための意見交換		
開催日時	平成30年11月15日(木) 18時30分から19時45分まで		
場 所	伊達市役所第2庁舎 2階会議室1		
出席者	社会教育委員7名、教育委員会職員7名：出席者計14名 ※欠席委員5名		
	所管部課名	教育部生涯学習課	
公開非公開 の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	傍聴者の人数	なし
	<input type="checkbox"/> 非公開	非公開の理由	—
<p><b>【会議概要】</b></p> <p>1. 開 会（生涯学習課長）</p> <p>2. 開会あいさつ（伊達市教育委員会教育長）</p> <p>◆幅の広い社会教育分野だが、委員の皆様のご協力により、本年度事業もおおかた終了できた。</p> <p>◆今回の会議は、本年度に実施した事業について担当より説明を行い、次年度の事業計画を策定するにあたって委員の皆様のご提案や意見をお聞きするための会議ですが、これから実施予定の事業についての意見でも構いませんので、忌憚のない発言をお願いしたい。</p> <p>3. 議事〔ここからは、規則により議長が進行〕</p> <p>◆冒頭、10月に開催された北海道社会教育研究大会で、副議長の森委員が北海道社会教育委員連絡協議会永年勤続功労社会教育委員表彰を受賞したことを報告。</p> <p>（1）平成30年度社会教育事業実施状況(中間報告)・・・・・・・・・・〔資料〕</p> <p><b>【社会教育係からの補足説明〔社会教育委員関係事業、生涯学習事業、文化芸術事業〕】</b></p> <p>◎社会教育委員関係事業について、今年5月22日の胆振管内社会教育委員連絡協議会総会で、事務局が伊達市から登別市に変更になり、会長も登別市の社会教育委員の長となったことから、次年度は北海道社会教育委員連絡協議会関係の会議で、理事として出席する会議はありません。</p>			

◎生涯学習事業の市民講座と市民カレッジについては、参加者が少ないことと高齢な方に参加者が偏っていることが予め指摘されていたが、今年度については土日や夜間開催、男性向け講座を増やして、40代前後の比較的若い方の参加や男性の参加者が多かった等、一定程度の成果が見られた。

◎市民カレッジ第1講座については、札幌のコンサートマスターの大平まゆみ氏を講師に招き102名の参加者があり全5講座で211名の参加者であったが、昨年度の市民カレッジの全5講座の参加者合計が121名であったことから、1講座でほぼ昨年の参加人数であった。お金（謝礼金）は結構かかるが、次年度の市民カレッジでも、ネームバリューのある講師を招聘したい。

◎次年度の市民カレッジ・市民講座に「伊達まちカード」のポイント付与を検討中。

◎放課後子ども教室と放課後児童クラブについては、連携を模索しながら運営を行っている。

◎文化芸術事業の巡回小劇場事業だが、次年度の小学校高学年を対象とした公演は、劇団四季によるミュージカルを予定しており、準備を進めている。

◎宮尾登美子文学記念館が9月に閉館するということもあり、小さな朗読会の参加者が多かった。

#### 【質疑】

[委員] 市民講座の開催方法の工夫について、もう少し詳しく説明して。

★今までは平日昼間に開催していたコーヒー淹れ方講座を平日夜間の開催に変更した。また、男性をターゲットとした鮭釣り講座を平日夜間に実施した。

参加者からは夜間開催だったので参加できたという声が多かったが、日中開催の方が良かったのという声もあった。ただ、平日夜間に実施したこの講座には、いわゆる「働き盛り」の男性参加者が多かった。

講座の内容や開始時刻等を精査し、次年度事業につなげたい。

[委員] 放課後子ども教室と放課後児童クラブの連携の話があったが、不都合等はあるのか。

★国からは、全ての学校で学校敷地内での両事業を行うよう示されており、空き教室で両事業を実施できれば一番良いのだが、空き教室自体が各学校殆どない。今年度より放課後児童クラブが社会教育系の事業となり、当然のことながら、一緒にしたメリットを求められるのだが、連携を図るにしても、子ども教室は文科省、児童クラブは厚労省と管轄省庁が違い、どちらも国の補助事業であることから制約もあり、線引きも必要である。

児童クラブが社会教育系の事業となり、子育て支援課より担当職員が付いてきた形で職員は1名増となっているが、今年度については、まずは両事業をやってみる。次年度以降はメリッ的なものを出すべく、両事業を展開していきたい。

また、生涯学習課では青少年事業として小学生を対象とした事業も行っているので、そちらとも連携を図っていきたい。

[委員] 児童クラブの登録児童は子ども教室にも登録しているのか。

★市教委としては、児童クラブの登録児童のほとんどが子ども教室にも登録すると思っていたが、子ども教室は自由登録ということもあり両方に登録している児童は少ない。平成29年度末の西小のデータだが、全児童数345人中児童クラブ登録児童数72名（21%）、子ども教室登録児童数68名（20%）、両方に登録している児童数24名（7%）である。高学年になれば習い事やスポーツ少年団で参加できない児童もいるし、自我が形成され子ども教室には行きたくないという児童も出てくる。

単に、子ども教室の登録児童を増やすというより、児童クラブに通っている児童や保護者に、子ども教室の良さを知ってもらい登録人数の増を図りたい。

**【文化財係からの補足説明〔歴史事業〕】**

◎今年で3回目となる動物考古学セミナーだが、やや専門的であることと胆振東部地震の直後であったことから参加者が少なかった。参加者の多くは道外、東京や神奈川の大学院生が参加したが、専門的すぎるので、次年度からは、子ども向けの判りやすいセミナーやワークショップを加えて行いたい。

◎だて噴火湾縄文まつりは、7月に北海道北東北縄文遺跡群が世界文化遺産候補に推薦するようにと国の文化審議会が答申したこともあり、大変盛り上がっていたが、先日(11月2日)、文化遺産と自然遺産は同時に推薦できず1国1申請となったことで、自然遺産の奄美・沖縄が今年度の推薦となり、縄文遺跡群は次年度以降に見送られた。

来年は推薦される可能性が高いので、引き続き社会教育委員を始めとする市民の皆様と活動を盛り上げていきたい。

◎善光寺が蝦夷三官寺(江戸幕府が建立した直轄の官寺で、有珠善光寺、様似の等澗院、厚岸の国泰寺)として北海道遺産に選ばれたので、次年度以降、善光寺の観光振興・保存・活用に市民の皆さんと一緒に進めていきたい。

**【質疑】なし**

**【青少年・スポーツ係からの補足説明〔青少年事業、スポーツ事業〕】**

◎大滝区との子どもたちとの交流事業だが、大滝区からは2名の児童(全校児童20名)倶知安町からは6名の児童、伊達からは20名の児童が参加した。企画課との共催ということもあるが、次年度は、もう少し大滝の子どもたちが参加しやすいよう考えたい。

◎来週開催予定の親子クッキングだが、定員16組32名のところ、29組の申し込みがあり抽選することとなった。毎年人気の事業だが、会場のキャパや講師が対応できる人数に限界がある。

◎姉妹・歴史友好都市シニアリーダー研修・交流会は、メイン会場(宿泊会場)をまなびの里サッカー場の研修棟(旧有珠中学校)とし、北黄金貝塚見学、勾玉作り、交流レクのほか、(株)牧家の協力でミルキングパーラーの見学を行った。

◎伊達ハーフマラソンだが、エントリー数が昨年より300名程少なかった。例年4月の第3日曜日に開催しているが、来年は選挙があるため、第2日曜日の4月14日開催が実行委員会総会で決定されている。

◎マラソン大会に親子参加の種目がなかったが、次年度のマラソン大会から3kmコースに一般もエントリーできるようにする予定で、実質、3km親子参加となる。

◎おおたき国際スキーマラソンは、開催要項が確定し2月10日の日曜日に開催が決定した。

**【質疑】**

〔委員〕第3回だてっ子のオセロ鑑賞だが、企画はいいと思うが参加人数が少なかったのはなぜか。

★小5から中3の児童・生徒を対象に行ったが、小学校高学年以上は習い事やスポーツ少年団活動、部活等で参加者が少ない傾向にある。今回の事業は、主催団体のご厚意で無料招待券が入手できたため参加料は無料で実施することとなったが、招待日が指定されていたため、通常、日程を決める際は学校行事やスポーツ大会等と重ならないように調整を行うのだが、それができなかった。

参加した子どもたちの反応は非常に良かったことから、次年度以降についても芸術関係の事業を行いたいと思うが、専門担当である社会教育係と連携し、内容や日程等を検討し開催したいと思う。

〔委員〕大滝区との子どもたちとの交流事業について、もう少し詳細を教えてください。

★公共交通についての担当部署が企画課で、国鉄胆振線代替バスの利用人数が少ないことから、バスを知ってもらうということで始まった事業であり、生涯学習課としては、青少年事業への参加が少ない大滝区の子どもたちに参加してもらい

児童間交流を図ることと、バスを利用することが少ない子どもたちにバスの乗り方を教える社会学習的なものとして、企画課の事業に相乗りする形になった。

大滝区の子どもの参加者が少なかったのは、たまたま神社のお祭り重なったことが主な原因と思われるが、旧胆振線沿線の子どもたちを対象とした事業で伊達市の都合だけで日程を変更することはできないし、生涯学習課は相乗りさせてもらっている方なので、このような結果となった。

次年度以降もこの事業は継続していきたいと思っているが、大滝の子どもたちが参加しやすい日程で行いたい。

◆質疑ではないが成人式の話

〔議長〕今年の成人式だが、来賓席は結構用意あったが、社会教育委員では私と副議長しか来ていなかった。伊達の成人式は非常に良いので、他の委員も出席した方がいいと思う。

〔副議長〕全道社会教育研究大会に参加し、2日目の分科会で私のグループでは成人式の話となり、各市町村の成人式の状況について意見交換を行った。私を含む7市町村の社会教育委員がメンバーであったが、話を聞いていて伊達の成人式が1番良いと思った。

【図書館からの補足説明〔図書館事業〕】

◎だて図書館まつりでは、新たな取り組みとして、除籍本として配架から外す絵本や文庫本を希望者にお譲りするリサイクル本コーナーを設置した。

◎絵本の読み聞かせ会は、夏休み期間中の親子参加が多かった。

◎子ども映画会の参加者は昨年同期より増えており、天気の良い日は学童保育の子どもたちが指導員と一緒に見に来てくれていることが要因となっている。

【質疑】なし

(2) 次年度事業計画策定のための意見交換

〔事務局〕来年4月3日に歴史文化ミュージアムのオープンがあり、伊達150年ということでの記念事業がいくつか予定されているが、予算が確定していないので、現時点ではあくまでの予定ということで報告します。

◎歴史文化ミュージアムで実施予定の事業

- ・4月3日～5月：歴史文化ミュージアムオープンイベント

シャーマンコレクション展（本館及び宮尾館）

- ・6月：渡辺元佳氏によるオープンアトリエ（宮尾館）

※作品の製作過程を一般公開。作品は市で買い取る予定。

- ・7月～9月：(故)大藪雅孝展（宮尾館）

※伊達市の芸術振興に寄与された大藪画伯の回顧展。全国の美術館等にある絵画を集めて行う。

- ・秋：野本醇展（宮尾館）

※伊達市に二百数十点の絵を寄付していただいた野本画伯の展覧会。寄贈作品のうちの数十点を展示する。

- ・7月～9月：伊達邦成・田村顕允展（本館）

※武具等の展示

- ・秋：伊達政宗・成実展

※伊達市所有の成実の甲冑と、仙台市所有の政宗の甲冑を借用し、並べて展示。政宗の甲冑が仙台市博物館から出ることは中々難しいことなので、来年の目玉事業。

◆シャーマンコレクション展と野本展以外は伊達150年の冠付き。

◎歴史文化ミュージアム以外で開催する伊達 150 年の冠事業

- ・ 4 月 14 日：伊達ハーフマラソン
- ・ 7 月：ほくでんファミリーコンサート〔札響〕（カルチャーセンター）
- ・ 10 月：西いぶり定住自立圏文化事業  
劇団四季によるミュージカル公演（カルチャーセンター）
- ・（仮称）伊達開拓物語の出版

※平成 28 年度から出版準備を進めていた事業。来年出版し、小 4 から中 3 までの児童・生徒に無料配付し、翌年からは新 4 年生に配付、正しい伊達の開拓の歴史を覚えてもらうための学習教材とする。

〔委員〕伊達開拓物語の小 4 以上の児童・生徒への配付は「だて学」の一環か。

〔事務局〕だて学はこれだけでないが、一つの分野ということでの配付です。この他にも、歴史に関するものとしては、小学校の 3 学期に合わせて歴史文化ミュージアムの本館で古民具展を行い授業で来てもらう予定で、本館 1 階で開催し無料展示とし、当然一般の方も見学が可能とする予定です。

歴史文化ミュージアムは、基本的には 1 階が無料で 2 階が有料展示ですが、来年は伊達 150 年ということで特別展が多く開催されることから、場合によっては 1 階の展示であっても有料とすることがあります。ただし、伊達 150 年ということで、本館 2 階の入場券を購入された方は宮尾館や 1 階で開催する有料展示を、半券提示で無料とする予定です。

また、小中高等学校が授業の一環で入館する場合は無料とする予定です。

〔委員〕歴史文化ミュージアムの入館料だが、年間パスや回数券、割引等はあるのか。

〔事務局〕議会でも話が出たのだが、歴史文化ミュージアムの入館料はシンプルにするということになっているので、団体割引、高齢者割引、2 回目以降の入館割引等はありません。ただし、市内の小中学生に関しては、本館 2 階の入場券を買った方は、購入年度中（3 月末まで）は半券提示により無料とする予定です。

一般の方については一切の割引がないことになりませんが、2 階の有料展示コーナーは定期的に展示物を入れ替える予定ですので、来るたびに入館料をいただきますが違う物が見られるということでご理解いただくことになる。

〔委員〕北黄金貝塚には、多くの小学校修学旅行生が訪れるが、修学旅行生を歴史文化ミュージアムに呼び込むことはできるのか。

〔事務局〕本州からくる修学旅行生は、宿泊先が札幌周辺又はこの辺だと洞爺湖温泉や登別温泉になることから、伊達で北黄金貝塚と歴史文化ミュージアムの 2 ヶ所を回るのは、時間的に厳しいはずである。また、白老のアイヌ民族博物館が再来年国立施設としてリニューアルオープンすることから、そちらにも修学旅行生が流れることになると思う。

現在、黎明観で藍染体験を行ってから北黄金貝塚に行く学校もあるが、以上の要因から考えると、黎明観（4 月からは体験学習館）、歴史文化ミュージアム本館、北黄金貝塚と 3 施設で見たときは、伊達市内で 3 施設回することは難しく、あっても 2 施設である。

〔委員〕道の駅周辺の道路整備はどうなっているのか。

〔事務局〕国道の道路状況は変わらないので、今でも土日は渋滞が発生しているが、歴史文化ミュージアムがオープンすることで、また特別展を開催することで更に渋滞が発生する可能性がある。

道の駅駐車場に関してもバスレーン等の整備は行ったが、乗用車の駐車スペースが大幅に増えた訳ではないので、道の駅を訪れた方や付近を通過する車の運転手にはご迷惑をかける可能性がある。

〔委員〕武者まつりやハーフマラソン等の大型イベントがある時は、図書館横の空き地を臨時駐車場にしているが、常設の駐車場として整備することはできないのか。

〔事務局〕あの土地は歴史の杜公園内にあり、緑化率の関係で緑地として管理しなければならぬことから、常設駐車場にはできない。

道路問題と駐車場問題は簡単には解決できない。特に道路問題は国道の整備ということなのでなおさらである。

〔委員〕縄文遺跡群の世界遺産登録の見込みはどうか。

〔事務局〕今年は1国1申請により推薦が見送られることになったが、来年は自然遺産の候補はなく、文化遺産の候補として縄文遺跡群の他に佐渡島の金山があるが、縄文遺跡群は一度文化審議会を通過しているのでアドバンテージがある。

来年は縄文遺跡群が推薦されると思うが、それに慢心することなく、また、市民の皆様にもっと縄文遺跡群のことを知ってもらうため、イベントや歴史文化ミュージアムでの情報配信で世界遺産への登録推進運動を盛り上げていきたい。

#### 4. その他

〔事務局〕次回（第3回）の会議は、2月を予定していますが、次年度予算の記者発表が終わってからとなります。

#### 5. 閉会

〔議長〕以上をもちまして、第2回伊達市社会教育委員会議事を終わります。

平成30年度  
第2回伊達市社会教育委員会議

日時 平成30年11月15日(木) 午後6時30分～

会場 伊達市役所第2庁舎 2階 会議室1



**だて歴史文化ミュージアム**  
Date City Museum of History and Culture

伊達市教育委員会







## 【参加者名簿】

〔社会教育委員〕

氏 名	就任年月日	備 考
〔議長〕 小 林 浩 路	平成27年 5月 1日	元教育部指導室指導員
〔副議長〕 森 美 洋	平成17年 5月 1日	元伊達市地域子ども会育成連絡協議会 会長
伊 藤 成 子	平成19年 5月 1日	つどいサークル「ドロップ」代表
小 谷 洋 史	平成19年 5月 1日	伊達 favoriteCLUB 顧問
渡 邊 ひとみ	平成27年 5月 1日	伊達市スポーツ推進委員 副会長
佐 藤 誠	平成28年 6月 1日	伊達市文化協会 事務局長
早 坂 真	平成29年 5月 1日	伊達青年会議所 理事
北 越 政 則	平成29年 5月 1日	元青少年指導センター指導員
葛 西 正 敏	平成30年 5月24日	伊達市校長会会長（長和小学校 校長）
桑 井 美 彦	平成30年 5月24日	北海道伊達緑丘高等学校 校長
神 洋 平	平成30年 5月24日	伊達シニアクラブスポーツ少年団 代表指導者
山 木 広 幸	平成30年 5月24日	伊達市PTA連合会 会長

〔伊達市教育委員会〕

所 属	氏 名
教育長	影 山 吉 則
生涯学習課長	山 根 一 志
図書館長	竹 迫 知 美
社会教育係長	齋 藤 努
社会教育係主査	佐 藤 悟 史
文化財係長	青 野 友 哉
青少年・スポーツ係長	深 田 千 博

## 平成30年度 社会教育事業実施状況（中間報告）

事業名 【 社会教育委員関係事業 】

担当課・係 生涯学習課社会教育係

事業名（会場）	事業概要	開催(予定)日	参加人数 又は定員	備考
北海道社会教育委員連絡協議会理事会・総会 (かでの2・7)	上部機関である道社連協の理事会及び総会へ、道社連協理事の伊達市社教委議長が出席	H30.04.20	小林議長	実施済
胆振管内社会教育委員連絡協議会理事会・総会 (カルチャーセンター)	上部機関である胆社連協の理事会及び総会。この会議終了後、事務局が伊達市から登別市に移る。	H30.05.22	小林議長 森副議長	実施済
北海道社会教育委員長等研修会（かでの2・7）	社会教育委員及び関係職員を対象とした研修会	H30.07.09 H30.07.10 (1泊2日)	小林議長 +職員①	実施済
北海道社会教育研究大会後志大会 (ルスツリゾートホテル)	社会教育委員及び関係職員を対象とした研修会	H30.10.12 H30.10.13 (1泊2日)	森副議長 +職員①	実施済
胆振管内社会教育委員連絡協議会研修会・永年勤続表彰式（登別市）	教育委員会連絡協議会・胆振管内社会教育主事会・胆社連協による合同研修会となる予定。	H30.10.09	小林議長 +職員①	実施済
第1回伊達市社会教育委員会議（第2庁舎会議室1）	委嘱状交付、事業計画等の報告	H30.05.24	委員9名 +職員⑩	実施済
第2回伊達市社会教育委員会議（第2庁舎会議室1）	新年度事業計画策定に向けた意見交換	H30.11.15		
第3回伊達市社会教育委員会議（第2庁舎会議室1）	新年度事業計画策定状況報告	H31.02.未		

平成30年度 社会教育事業実施状況（中間報告）

事業名 【 生涯学習事業 】 - 1

担当課・係 生涯学習課社会教育係

事業名（会場）	事業概要	開催(予定)日	参加人数 又は定員	備考
市民講座〔第1講座〕 （カルチャーセンター）	「『夜間開催！』お父さんお母さんの家庭菜園講座」全3回	4/18、4/24、5/9	29	実施済
市民講座〔第2講座〕 （カルチャーセンター）	「伊勢物語～平安貴族の世界にふれる～第参の巻」全6回	5/10、5/17、5/24 5/31、6/07、6/14	11	実施済
市民講座〔第3講座〕 （食育センター）講座分割	「菓子職人に学ぶ！手作りお菓子講座（第1回）」 あんドーナツ、焼きプリン作り	H30.06.27	12	実施済
市民講座〔第3講座〕 （食育センター）講座分割	「菓子職人に学ぶ！手作りお菓子講座（第2回）」 クリスマスデコレーション他	H30.11.28	12	
市民講座〔第3講座〕 （食育センター）講座分割	「菓子職人に学ぶ！手作りお菓子講座（第3回）」 かしわ餅、さくら餅作り	H31.02.20	12	
市民講座〔第4講座〕 （カルチャーセンター）	「やってみよう！陸からの鮭釣り講座！」全1回	H30.07.25	36	実施済
市民講座〔第5講座〕 （カルチャーセンター）	「はじめてでも作れる！エコクラフトのバック教室」全6回	8/29、9/05、9/12 9/19、9/26、10/3	8	実施済
市民講座〔第6講座〕 （カルチャーセンター）	「おいしいコーヒーを淹れてみませんか？」全4回	9/27、10/04 10/11、10/18	21	実施済
市民講座〔第7講座〕 （カルチャーセンター）	「林弁護士に聞いてみよう！身近な法律教室」全2回	H30.11.06 H30.11.27	20	
市民講座〔第8講座〕（カルチャーセンター）講座分割	「木の実を使ってオールシーズンリース」全1回	H30.11.24	20	
市民講座〔第8講座〕（カルチャーセンター）講座分割	「おしゃれなオリジナル正月玄関飾り」全1回	H30.12.08	20	
だて市民カレッジ 〔第1講座〕 （カルチャーセンター）	「音楽のちから～五感を刺激する講演会～」 講師：札幌交響楽団コンサートマスター 大平まゆみ氏	H30.05.28	102	実施済
だて市民カレッジ 〔第2講座〕 （市バス：札幌市）	道立近代美術館と三岸好太郎美術館を巡る特別展鑑賞ツアー「フランクシャーマンコレクション展・ブリヂストン美術館展	H30.06.13	28	実施済
だて市民カレッジ 〔第3講座〕 （カルチャーセンター）	「私のライフワーク～青少年スポーツとカーリングの普及～」 講師：日本体育協会日本スポーツ少年団 常任委員及び北海道代表委員 佐藤厚氏	H30.07.17	46	実施済
だて市民カレッジ 〔第4講座〕 （カルチャーセンター）	「ものづくりひとづくり～世界を変えるビジネスはたった一人の熱からうまれる～」 講師：室工大もの創造系領域機械航空創造系学科教授 清水一道氏	H30.08.08	22	実施済
だて市民カレッジ 〔第5講座〕 （カルチャーセンター）	「専門教育の国際化と地域の創造」 講師：北斗文化学園インターナショナル調理技術専門学校校長 澤田真奈美氏	H30.08.24 台風により 10/2に変更	13	実施済
胆振女性リーダー養成研修 （埼玉県比企郡嵐山町）	男女共同参画推進フォーラムに市民3名を派遣※胆振管内教育委員会連絡協議会主催事業	H30.08.29～ H30.09.01	2	実施済
女性プラザ祭 （かでの2・7）	札幌市で開催されるイベントに市民参加者を集い参加する。（市バス）	H30.11.08	16	実施済
男女共同参画社会づくり講演会（カルチャーセンター）	オフィスキュー所属アーティスト「オクラホマ」の河野真也氏による講演他	H30.12.15	200	大ホール
男女共同参画パネル展 （市民活動センター）	ロビーにて開催※パネルは北海道立女性プラザより借用。	H31.03.上	—	

平成30年度 社会教育事業実施状況（中間報告）

事業名 【 生涯学習事業 】 - 2 担当課・係 生涯学習課社会教育係

<p>伊達市長生大学 (カルチャーセンター・有珠白鳥館)</p>	<p>◎伊達長生大学(拠点：カルチャー)と有珠長生大学(拠点：白鳥館)の2ヶ所で開校。 ◎年間学習日21日、午前が講演、午後から実技。 ◎学習日以外の活動としては、修学旅行、見学旅行、運動会、学芸発表会、ボランティア活動を行っている。 ◎任意加入の部活（市管理外）もあり、独自に活動している。</p>	<p>通年</p>	<p>[学生数] 伊達 245 有珠 13 合計 258</p>	<p>10/25現在</p>
<p>伊達西小放課後子ども教室</p>	<p>◎安全安心な居場所の提供、地域住民等が参画した学習機会の提供、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを目的に開設。 ◎学習日4回/月 ※1～2年：2回/月、3～6年：2回/月 ◎体験1回/月（全学年合同）</p>	<p>通年</p>	<p>全学年 350名 登録数 68名</p>	<p>10/25現在</p>
<p>長和小放課後子ども教室</p>	<p>同上 平成30年6月20日開設</p>	<p>通年</p>	<p>全学年 79名 登録数 31名</p>	<p>10/25現在</p>
<p>【関連事業】 放課後児童健全育成事業 (放課後児童クラブ)</p>	<p>市内全小学校の児童を対象に開設。 ◆共働き等の理由で下校後に保育に欠けた状態となる児童を対象に、保護者から入所申請があった児童を受け入れ ◆保育時間は、下校時刻から午後6時半 ◆休日保育は、ほしのご児童クラブで実施 ◆各児童クラブには、嘱託職員1名と臨時職員1名以上を配置。 ◆保育料は月額6,000円 ※軽減あり ◆間食（おやつ）あり</p> <p>◎伊達小 うめのご児童クラブ 46名 さくら児童クラブ 51名 あやめ児童クラブ 47名</p> <p>◎東小・黄金小 第1やまびこ児童クラブ 37名 第2やまびこ児童クラブ 35名 第3やまびこ児童クラブ 33名</p> <p>◎西小・関内小 ほしのご児童クラブ 35名 かぜのご児童クラブ 25名 きたのご児童クラブ 33名</p> <p>◎長和小 ながわ児童クラブ 18名</p> <p>◎稀府小 まれふ児童クラブ 23名</p> <p>◎有珠小 うす児童クラブ 16名</p> <p>◎大滝小 おおたき児童クラブ 13名</p>	<p>通年</p>	<p>全児童1,591名 登録数 412名</p>	<p>10/25現在</p>

平成30年度 社会教育事業実施状況（中間報告）

事業名 【 文化芸術事業 】

担当課・係 生涯学習課社会教育係

事業名（会場）	事業概要	開催(予定)日	参加人数 又は定員	備考
アートギャラリー北海道 河村泳静所蔵/伊達市教育委員会寄託 フランク・シャーマン コレクション（選）	道教委が主管する、道内の美術館がネットワークでつながり、双方向で美術品を紹介・発信する「アートギャラリー北海道」事業。 伊達市が寄託を受けているシャーマンコレクションの展示会を北海道立近代美術館と北海道立三岸好太郎美術館で開催。	〔近美〕 H30.04.21～ H30.06.24 〔三岸〕 H30.07.07～ H30.09.02	12,094人  3,867人	実施済
巡回小劇場事業 （カルチャーセンター）	◎市内小学校低学年を対象とした舞台芸術鑑賞事業。 ミュージカル「あらしのよるに」 ：劇団さつぽろ	H30.07.02(AM)	827	実施済
巡回小劇場事業 （カルチャーセンター）	◎市内小学校高学年を対象とした舞台芸術鑑賞事業。 児童劇「キジムナーの約束」 ：劇団民話芸術座	H30.07.17(PM)	910	実施済
巡回小劇場事業 （カルチャーセンター）	◎市内中学生を対象とした舞台芸術鑑賞事業。 古典芸能「民族歌舞集」 ：民族歌舞団こぶし座	H30.07.19(PM)	933	実施済
市民サークルまつり （カルチャーセンター）	市内のサークル団体16団体（予定）が参加する作品展示会。	H30.09.21～ H30.09.23	951	実施済
市民総合文化祭 （カルチャーセンター）	市内の文化団体37団体（予定）が参加する文化祭。	H30.10.06～ H30.11.25	(来場見込) 8,000	実施済
伊達音楽アカデミー （カルチャーセンター）	講師にピアニストの岩崎淑氏を招聘し、ピアノレッスンほかの音楽指導を一般公開で行う。	H30.09.01 H30.09.02	7組8名	実施済
岩崎淑ピアノコンサート （カルチャーセンター）	伊達音楽アカデミーの関連事業として行うピアノコンサート。	H30.09.01	150	実施済
第46回小さな朗読会 （宮尾登美子文学記念館）	「宮尾本平家物語」の壇ノ浦の戦いの章を朗読（その1）	H30.07.14	34	実施済
第47回小さな朗読会 （宮尾登美子文学記念館）	「宮尾本平家物語」の壇ノ浦の戦いの章を朗読（その2）	H30.08.18	32	実施済
第48回小さな朗読会～ Fainal～ （宮尾登美子文学記念館）	「宮尾本平家物語」の壇ノ浦の戦いの章を朗読（その3） ※閉館イベント「宮尾感謝DAY」	H30.09.22	71	実施済
絵画教室「野田・永山塾」 （アートビレッジ文化館）	芸術監督の野田弘志氏と画家の永山優子氏による、小学生から一般（大人）を対象とした絵画教室。	通年	41	10/25現在
リアリズム絵画セミナー （アートビレッジ文化館）	リアリズム絵画を志す人を対象としたセミナーで、芸術監督の野田弘志氏、画家の永山優子氏、外部講師が指導。 ※10月までに3講座を実施	通年	3講座延べ人数 82人	継続中
ジュニア美術セミナー （アートビレッジ文化館）	小学校4年生から高校生を対象とした絵画教室。初心者には絵画に興味を持ってもらう、中級者にはレベル向上を目的に2日間の開催を予定。※台風により7日は中止	H30.10.06 H30.10.07	5	実施済
（新規）幼児絵画教室 （アートビレッジ文化館）	幼児（幼稚園年長児）を対象とした絵画教室。マーブリング等の幼児でもできる技法を使って、絵を描くことに興味を持ってもらうことを目的に開催。 京王（5月～）：対象幼児を3グループに分け、各グループ月1回のペースで開催 伊達（9月～）：月1回ペースで開催	5月～10月	【対象幼児】 京王 74人 伊達 15人	10/25現在

平成30年度 社会教育事業実施状況（中間報告）

事業名 【 歴史事業 】

担当課・係 生涯学習課文化財係

事業名（会場）	事業概要	開催(予定)日	参加人数 又は定員	備考
動物考古学セミナー （伊達市噴火湾文化研究所）	動物標本や貝塚から出土した魚や動物の骨を用いたワークショップ	H30.09.18 H30.09.19	10	実施済
だて噴火湾縄文まつり （史跡北黄金貝塚公園）	縄文文化を学び、楽しむイベントとして実施	H30.08.25 H30.08.26	500	実施済
緑丘高校縄文学習（緑丘高・史跡北黄金貝塚公園）	緑丘高校の敷地内の遺跡や市内の遺跡についての学習	H30.9.14 H30.9.25	152	実施済
スタートアップ講演会&学術連携講演会 （カルチャーセンター）	文化館建設の周知のための博物館講座と東北大学と連携した市民向けの講演会を合同実施	H30.10.26	30	実施済
七夕まつり（迎賓館）	市有形文化財の迎賓館を活用した七夕イベント	H30.08.05	200	実施済
文化財防火デー （善光寺・三戸部家住宅）	重要文化財を火災から守るための消防訓練	H30.11.13	50	
考古学カフェ2018（札幌駅前通り地下歩行空間）	北海道縄文のまち連絡会の主催として札幌市で開催する道内各地の遺跡を紹介するイベント	H30.06.02	13,031	実施済

平成30年度 社会教育事業実施状況（中間報告）

事業名 【 青少年事業 】

担当課・係 生涯学習課青少年・スポーツ係

事業名（会場）	事業概要	開催(予定)日	参加人数 又は定員	備考
第1回 だてっ子 遊び・学びの教室 (市民活動センター)	≪「お茶」と「お話し」を楽しもう≫ ※茶道体験の後、童話等のお話し 協力：つどいサークル「ドロップ」 伊達高等学校茶道部 サークル「お話し」の森	H30.05.11	28	実施済
第2回 だてっ子 遊び・学びの教室 (カルチャーセンター)	≪ダンボール工作≫ 講師：彫刻家 渡辺 元佳 氏 協力：つどいサークル「ドロップ」	H30.06.30	65	実施済
第3回 だてっ子 遊び・学びの教室 (札幌市かでの2.7)	≪演劇アイヌ旺征露（オセロ）鑑賞≫ シェイクスピア原作「オセロ」のリメイク作品を観劇する。 協力：つどいサークル「ドロップ」	H30.07.14	7	実施済
第4回 だてっ子 遊び・学びの教室 (関内小学校)	≪星空・天体観察≫ 星にまつわるお話と天体望遠鏡による天体観測 講師：久保 武士 氏 協力：つどいサークル「ドロップ」	H30.10.20	70	実施済
第5回 だてっ子 遊び・学びの教室 (山下町児童館)	≪クリスマス为主题にした作品づくり≫ 講師：松田 美佐子 氏 協力：つどいサークル「ドロップ」	H30.12.08	30	
第6回 だてっ子 遊び・学びの教室 (カルチャーセンター)	≪心ときめく小さな音楽会≫ ロビーコンサート 協力：つどいサークル「ドロップ」	H31.02.09	50	
大滝区の子どもたちとの 交流事業【国鉄胆振線代 替バス利用促進事業】 (大滝基幹集落セン ター)	沿線の児童生徒の交流事業を実施するとともに国鉄胆振線代替バスの利用促進を図る。 事業予定内容：バス乗車体験、バスの乗り方講座、交流レクなど	H30.09.01	28	実施済
親子体験教室 「親子クッキング」 (保健センター)	小中学生とその保護者を対象とした親子参加型の体験事業（ケーキ作り） 講師：菓子処「久保」（久保武士	H30.11.25	32(16組)	
あそびましておめでとう (みらい館)	小学生を対象とした事業。事業内容については、昔遊び、ニュースポーツ、お雑煮昼食を予定。 協力：伊達市長生大学 つどいサークル「ドロップ」 伊達シニアクラブ	H31.01.19	40	
道南ジュニアリーダー コース（ネイパル森）	道教委主催の中高生を対象とした宿泊リーダー研修会で、伊達市からは2名の高校生を派遣。	H30.08.01～ H30.08.03 (2泊3日)	2	実施済
姉妹・歴史友好都市シニア リーダー研修・交流会 (伊達市)	姉妹・歴史友好都市である、宮城県亘理町、山元町、柴田町、福島県新地町、伊達市の中高生シニアリーダーが一堂に会し研修・交流する。 ※2年おきに伊達市で開催。次回の伊達市開催は2021年 協力：伊達シニアクラブ	H30.08.01～ H30.08.03 (2泊3日)	35	実施済 うち伊達市からの参加者 7人
成人式 (カルチャーセンター)	市民憲章朗読、成人の誓い、ビデオレター、バンドコンサート等。 協力：伊達市長生大学 伊達favorite CLUB	H31.01.13	300	





## 平成30年度 社会教育事業実施状況（中間報告）

事業名 【 図書館事業 】

担当課・係

図書館

事業名（会場）	事業概要	開催(予定)日	参加人数 又は定員	備考
子ども読書まつり (図書館)	子ども一日司書、子ども向け展示他	H30.04.20～ H30.04.29	期間計 1,451	実施済
伊東文庫・堀内文庫巡回事業(市内全小学校)	伊東氏、堀内氏からの寄贈児童書を各校(10校)に3週間程度巡回	H30.06.15～ H31.03.22	—	
七夕飾りづくり (図書館)	長さ4mの笹を設置し、子ども達が期間中書いた短冊を飾る。	H30.07.05～ H30.08.07	期間計 226	実施済
夏休み子ども工作教室 (図書館)	小学校低学年向けの工作教室	H30.07.27	5	実施済
だて図書館まつり (図書館)	講演会、小学生のためのお話会、読書クイズ、おすすめ本展示他	H30.10.26～ H30.11.04	期間計 1,744	実施済
小中学生読書感想文・感想画表彰式(図書館)	小学生の部入賞者の表彰及び代表3名による発表	H31.02.16	応募 200 表彰 60	
おはなし会 (図書館)	小学校低学年向けのおはなし、絵本の読み聞かせ等を実施	毎月 第1土曜日	延べ 84 (保護者含)	10月末 現在
絵本の読み聞かせ会 (図書館)	絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊び等を実施	毎月 第2、第4 水曜日	延べ 276 (保護者含)	10月末 現在
子ども映画会 (図書館)	子ども向け映画会の上映	毎月 第2、第4 土曜日	延べ 203 (保護者含)	10月末 現在
地域文庫配本 (各地域文庫5箇所)	各地域文庫へ半年毎に250冊を配本	各文庫 年2回入替	—	
ブックスタート (保健センター)	保健センターで実施する乳幼児健康栄養相談(1歳児対象)の際に、絵本の読み聞かせ及び絵本の配布を実施	毎月1回  乳幼児健康 栄養相談日	対象：1歳児 172 延べ 89	10月末 現在
ブックスタート ・ステップ (図書館)	2歳児を対象とした、絵本の読み聞かせ及び絵本の配布を実施	年3回 5日間1クール 7・10・2月	対象：2歳児 181 延べ 43	10月末 現在

